

(別紙様式)

令和3年度学校評価の実施状況等調査

学校名	県立コザ高等学校定時制課程
記載者名	金城 昭人

1 自己評価を実施した人数

	校長	教頭	事務長	教諭	事務	その他	計
実施人数	1	1	1	13	1	0	17

※その他 ()

2 学校関係者評価を実施した人数

	学校評議員	PTA役員	その他				計
実施人数	3	4	0				7

※その他 ()

3 外部アンケート等を実施した人数

	保護者	生徒	その他				計
実施人数	23	71	0				94

※その他 ()

4 学校評価結果の公表方法等(該当項目に○、複数回答可)

自己評価	① ホームページ	②学校便り	③ 保護者への説明会	④ その他(学校評議員会)
学校関係者評価	① ホームページ	②学校便り	③ 保護者への説明会	④ その他(学校評議員会)

5 令和2年度の学校評価を踏まえ、令和3年度改善した点(いじめ問題に関すること等)

① 授業における体験的活動の創意工夫や、反復練習による基礎学力の向上に取り組めた
② 退学率を抑制し休学、休講生を減少させる組織的取組がなされた
③ 奨学金に関する情報提供、校納金納入に関する相談の充実が図られた
④ いじめアンケート実施といじめに関する情報共有を図り、未然防止に務めた
⑤ 外部関係機関と連携を図り、細やかな生徒支援に繋げた

6 令和3年度の学校評価で明らかになった課題

① 生徒が定時制に入学して良かったと思えるような充実感が少し低くなった
② コロナ禍の中、生徒会活動や部活動が思うように行えなかった
③ 新入生の問題行動が増加し、授業に影響が出た
④ 卒業生の進路決定率が昨年度より少し低くなった
⑤ 職員の評価で、「生徒の人権に配慮した教育活動を行った」が100%ではなかった

7 令和3年度の学校評価を活かした令和4年度の改善点

① 生徒が定時制に入学して良かったと思えるような取組
② 生徒会活動や部活動の活発化を図る創意工夫
③ 生徒の問題行動を未然に防止するため、生徒に寄り添った生徒指導の在り方の工夫
④ 卒業生の進路決定率を向上させる全職員での取組
⑤ 生徒の人権保障やアンガーマネジメントに関する外部講師招聘等による校内研修の充実